

文字を扱えないこととは別に、現行のような表示ではローマ字綴りから和名綴りを作り出せないことに気付くだろう。

(184-████ 小金井市██████████
██████████ Koganei-shi,
Tokyo, 184-████ JAPAN)

ニュース

おしば標本貼付用ラミントンテープの復活 (金井弘夫)
Hiroo KANAI: On the Revival of "Laminton Tape"

Summary: "Laminton Tape", polyethylene-laminated paper tape to mount herbarium specimens, is announced by the Futaba Manufacturing Co. to come back into the market after a long break.

ポリエチレンラミネート紙のテープをハンダ鋏で熔着する「ラミントン」は、おしば標本を多量に扱う標本室に今や普及しているが、10年ほど前から発売元の双葉製作所が「製作が困難になった」としてテープの供給が乏しくなり、まとめ買いしたり代替品を模索するなど、それぞれのところで工夫が重ねられている。私もシートものからテープを切り出す方法を提案したりしてきた。このたび同製作

所から「テープの確保ができるようになった」との知らせがあった。主なユーザーのところへは連絡されていると思うが、更なる普及を期待してここに記しておく。ラミントンの開発は双葉製作所の故羽代 茂氏の努力によるものだが、近頃はこの種の個人企業の経営はなかなか難しいようなので、早いうちにせいぜい利用されることをおすすめする。連絡先と値段は次のとおり。

双葉製作所 155-0031 東京都世田谷区北沢
3-8-10 (Tel/Fax: 03-3466-7702)

貼付器 26,000円、テープ1巻 10 mm 幅
600円；5 mm 幅 500円。

(184-████ 小金井市██████████)